

広報あつぎ1380号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	2人
30代	10人
40代	19人
50代	20人
60代	13人
70代以上	16人
	80人

広報あつぎ1380号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 紙面で紹介した行政情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。

1面 あつぎ鮎まつり

- 楽しみにしていたので。
- 中止ではないのかな、と思った。
- 鮎まつりを楽しみにしていました。
- 延期にはなりましたが、楽しみです。
- 少し前に延期が決まってしまったから。
- 鮎まつりの開催について興味があるから。
- あつぎ鮎まつりが延期になり、残念です。
- 鮎まつりの意気込みが感じられる記事だった。
- 久しぶりの鮎まつり開催は楽しみで待ちきれません。
- 延期となってとても残念です。秋の開催を期待しています。
- 鮎まつりの延期は残念でしたが、次回を楽しみにしています。
- 延期という判断に賛成だから。ただ、表紙の写真はすてきでした。
- 延期になったことは残念ですが、ぜひ秋口には開催してほしいです。
- 鮎まつりを楽しみにしていたので中止は残念です。秋に開催してほしいです。
- 久しぶりの鮎まつりは中止だと思っていたのですが、延期なんですね。楽しみです。
- 鮎まつりは楽しみにしていましたが、リスクを考えるといたしかたないと思います。
- 早く新型コロナウイルスが収束して、来年こそは鮎まつりができると良いと思います。
- 楽しみにしていましたが、延期になり残念。今後、感染状況がどうなるのか心配です。
- 3年ぶりのあつぎ鮎まつりが延期になったことは残念。予定どおり実施してほしい。
- 開催に向けてぎりぎりまで頑張られていたと思います。延期が少しでも近いことを期待しています。
- 延期になって訂正記事は間に合わなかったのですね。でも本当に残念です。表紙はすばらしいですね。
- やっと開催されると思っていたのですが、延期は正解だと思います。残念ですが、次を期待しましょう。
- せっかく大々的に鮎まつりを取り上げていただいたのですが、延期となり残念です。中止ではなく、実施の際も是非広報をお願いしたいです。
- 久々の開催を楽しみにしていましたが、昨今の新型コロナウイルス感染者の増加で、延期は仕方ないと思います。来年は開催されることを願います。
- 鮎まつりが延期になったことは残念だが、秋の気候の良いときに行うのも楽しそうだった。また、その季節は、他の地域ではあまり行わないだろうから、たくさんの方が来てくれると思う。
- 先月から、街中で鮎まつり当日の交通規制看板を見て、今年はやっと鮎まつりが開催されると楽しみにしていたので、延期になったとはいえ、表紙の写真が1番目に留まりました。看板まで立てたのにまさかの延期でとても残念です。花火が特に好きなわけじゃないけど寂しいです。
- 医療従事者の知り合いを多く持つ私としては、鮎まつりの開催には否定的でした。しかし、記事を読んでお祭りを文化と捉えて楽しみにしている方やお祭りがあるからこそ頑張れる方もいるのだと新しい見方を得ました。一人一人の頑張りでも再度開催ができるよう、感染対策を強化せねばと思います。

- 私にとって、花火は日ごろの疲れやストレスを忘れて、明日も頑張ろうと、元気や感動を与えてくれる夏の最大のイベントです。ですが、年々高層マンションや高層ビルが建設され、花火が見えなくなってきてしまいました。実物を見たくても見える現場までなかなか行けない高齢者なども多くいらっしゃると思います。どこからなら少しでも見えるのか、探すのに奮闘しています。

2面 家庭でできる生ごみ減量

- 食品ロスに興味があります。
- 生ごみを減らすために何かしたいと思いました。
- 生ごみは畑でたい肥作りに使用し、ごみの減量を実践している。
- 生ごみだけではなく、雑草をたい肥にできないか取り組んでいる。
- SDGsの一環として、家庭での生ごみ減量に積極的に取り組みたい。
- ごみ減量は世界的課題です。その課題に取り組もうとする市の行政を称えたいです。
- ごみを減らしたいと思ってもなかなか方法が分からなかったのが、処理の仕方についてよく分かりました。
- 我が家では毎日出る生ごみの減量を心掛けています。野菜のくずは必ずスープに入れるのですが、いろいろな味が出ておいしいです。
- ごみの減少につながる取組だと思った。まずは、学校や公共機関等に設置して生ごみをこの処理機に捨てるような取組があっても良いと思った。
- 感染が拡大し、家で過ごすことが多くなってきました。家庭でできる生ごみ減量の記事を読み、生ごみについて考え直すきっかけとなりました。
- ごみの68%は家庭から出され、そのうち47.3%が生ごみであること、また、水切り後に捨てることは減量に効果的であることを知ったため。
- 年々ごみが増大し、ごみ処理が厳しいため、各家庭でも減らす努力が必要だと思う。フードロス対策にも繋がるため、野菜もなるべく使い切りたい。
- 家庭でできるごみの減量を一人一人が考えなくてはならないと感じました。きちんと分別をしたり、食材は使い切り、食べ切り、水切りなど、できることから始めます。
- 私も買い物をしたとき、つい買いすぎてしまい、結局賞味期限までに食べず廃棄処分になってしまうこともあるので、これからは余計なものを買わないようにしたいと思いました。
- 厚木キエーロに興味を持ちました。間伐材を使用して作られた生ごみ処理機なら環境にも優しく安心安全で、庭に置いても馴染むので良いと思いました。知ることができて良かったです。
- 家庭ごみの約50%が生ごみということは驚きで、さらにその多くが食品ロスということも驚いた。生ごみ低減策がごみの減量に有効であると分かり、我が家でも何ができるか考えてみたい。
- 生ごみが多いので、ごみを減らすために皮や周りの葉を食べるなど、方法を検索して少しでも少なくするよう工夫しています。また、剪定枝の回収を知ってからは、枝や草を燃えるごみの日ではなく、剪定回収に申し込むようにしています。
- 生ごみを減らすことは、本当に今後の課題だと思います。生ごみ処理機は、処理をした後、何に使うかなどが明確にできないため、なかなか一般家庭だと踏み込めないと思います。座間市で試験的に行ってるバック型コンポスト・プロジェクトの取組を厚木市も行うと認知が広がると思いました。
- 生ごみ処理機の購入費の補助について、対象処理機の表現を固有名詞ではなく、家庭用生ごみ処理機としているが、分かりづらい表現のため、工夫が必要と思う反面、使用者に判断をさせる書き方には納得するものがあります。担当部署に問い合わせが多く来たら良いですね。この書き方を評価します。

- 地球環境を守る生活は、一人一人の生活習慣が重要で、広報紙の周知も大事です。少し踏み込んで、日常のごみの捨て方や、食材の調理方法、リサイクルの仕方などを提示し、一つずつ「広報あつぎ」や「あつぎ元気Wave」で流しても良いと思います。また、提示する内容は市民から募集することも啓蒙活動になるかもしれません。環境に優しい生活に少しでも近づいていきたいですね。

3面 暑い季節は食中毒に注意

- 家族がノロウイルスに罹ったため。
- ニュースで食中毒の特集をしていたため。
- 食中毒も怖いので、注意喚起と情報は大事だと思った。
- 食中毒に気をつけなければならない季節なので、注意喚起の一環としての記事が大変参考になり、有り難い記事でした。生活に密着した情報提供には大変感謝です。
- おにぎりを食べて食中毒を起こしたニュースを見た。今日、自分の子どももおにぎりを持って行ったが、保冷剤を入れていないので非常に心配である。野外活動でお弁当が必要な時はどうすれば良いだろうか。
- 新型コロナウイルスや熱中症が多発するなか、忘れがちになるのが食中毒だと思います。菌やウイルスの発生リスクを減少させるための予防策を知るためにも、今回の記事はとても理解しやすく参考になりました。これからもこのような季節ごとの話題、注目しなければならない事象などについて関連する記事が掲載されることを願っています。

3面 新型コロナワクチン接種のお知らせ

- ワクチン接種をしたいから。
- かなり身近な話題になってきているので。
- ワクチン接種4回目を済ませました。自分のため、周りの人のために是非接種したいものです。

4・5面 #鮎まつり楽しみ

- 鮎まつりが楽しみだったため。
- 延期になってしまいましたが、開催が楽しみです。
- 軒並みイベントが復活する中、延期する英断がすごいと思う。
- 鮎まつりを本当に楽しみにしていたので、延期は本当に残念です。
- 残念ながら延期となりましたが、楽しみなイベントです。次に期待しています。
- 厚木市を象徴するイベントで、数年ぶりによく開催されることを心待ちにしていたので。
- 鮎まつりが延期となったのに広報紙に記載があり、楽しみにしていた分、記事を読むのが辛かったです。
- 今年は開催されると聞いて楽しみにしていたので、延期は残念です。でも、延期して安全に楽しめそうな時期に開催してほしいと思いました。
- 今年こそ開催できると思っていた鮎まつりが延期となり、残念に思った。ですが、この紙面を読んで、いずれ開催される鮎まつりがより楽しみになった。
- みんなが待ち望んでいた鮎まつりが延期になって残念です。このページを見ているとみんなの期待がよく伝わりました。早く状況が好転して開催できることを願っています。

6面 あつトピ！

- 「沖縄県糸満市の語り部が依知南小学校で講演」は、厚木市の子どもたちが戦争体験当事者からの生の体験を聞くことができる良い機会なので、平和教育にとっては非常に有意義な取組だと思った。

8面 あつぎジャズナイト2022

- 行けないことが分かっても詳細を見てしまう。
- 鮎まつりが延期になったので、唯一の楽しみだなと拝見しました。
- ジャズナイトはやるのですね。楽しいことが少しでも安全に実施できますように。
- いつも楽しみにしています。新型コロナウイルスが流行する前は二日間だったと記憶しています。早く元通りに戻ってほしいです。

8面 自然歳時記

- 毎回自然歳時記は楽しみです。
- 毎号自然歳時記を楽しみにしているため。

興味を持てる記事がなかった

3人

広報あつぎ1380号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 役立つ情報が多かった。
- 毎月楽しみにしています。
- 臨機応変な対応が足りないと思った。
- 「広報あつぎ」は独自のテーマでの特集が本当に良いと思います。広報コンクールで表彰されるのも納得できます。また企画を期待します。
- 身近な広報紙であるからこそ、生活に寄り添った内容であってほしいと願っています。季節や時勢に合わせた、世代を問わずに読み応えのある紙面作成にこれからも挑み続けていただきたいです。
- まだまだ新型コロナウイルスとの戦いは続くと思います。市民みんなで頑張っていきたいですね。
- 最近の新型コロナウイルスのぶり返しが社会生活全体の大きな衝撃になっています。これからの動向は専門家にも正解は出せないと思います。感染予防のために行動を控えめにし、外出にはマスクを着用し、帰宅したらきちんと手洗いうがいをするくらいしかできません。厚木市でも1日の感染者が驚くほどたくさん出ていますが、何もできない無力さを感じます。
- 花火大会の延期は残念。
- 1面の子どもたちの写真に癒されました。
- 鮎まつりの延期は残念ですが、仕方ありません。
- 厚木市の行事の特集を毎回楽しみにしています。
- 鮎まつり延期後の結果について、来月載せてほしいです。
- 鮎まつりの特集で夏を感じることができ、とても良かったです。
- 延期になってしまいましたが、鮎まつりの特集はうれしいです。
- 鮎まつりは無理でも、花火だけは延期して開催してほしいです。
- 鮎まつりの延期は残念でしたが、時期をみて開催してほしいです。
- 鮎まつりが開催延期となり残念。見通しが立ったら開催してほしい。
- 鮎まつりの変更については、次号にでも訂正情報を記載してください。
- 鮎まつりの記事で盛り上がっていたところだったので、延期は残念です。
- 鮎まつりが延期になり残念。日程が決まったら、少しでも紙面に載せてもらいたい。
- コロナ禍でイベントができなくなっているの、少しずつ復活してほしい。
- 鮎まつりに対するみんなの期待が紙面から伝わってきただけに、延期がとにかく残念です。
- 今年も様々なイベントが延期になるなか、できる範囲で開催されると良いなと思っています。
- 今後、鮎まつり開催の見込みが立ち、また今月号のように特集が掲載される日を期待しています。
- 楽しみにしていた花火大会が延期になったことが残念です。またしばらくは、自粛が続くと思います。
- 鮎まつりは残念ながら延期になってしまいましたが、開催されたらまた「広報あつぎ」で特集してほしいです。
- 鮎まつりは延期になったが、印刷が間に合わなかったと思うので、この紙面を見て勘違いする方がいないか少々心配。
- 地元の知人からは鮎まつりが延期と聞いていたが、広報紙には開催されるように書かれていたので、混乱しています。

- 鮎まつりが延期で残念なニュースですが、開催までに準備していた方々の頑張りを今度取り上げてほしいと思いました。
- 3年ぶりに鮎まつりが開催されると思っていたが、新型コロナウイルスの感染者が急増で延期になってしまい残念である。
- 暑中お見舞申し上げます。時節柄どうぞ御身体お気をつけてください。いつも表紙を楽しみにしているので、配布日が楽しみです。
- 鮎まつりに関しては、初回の大変さや苦勞、経緯などの記載があれば、これから何かを立ち上げる人たちへのメッセージになると思います。
- 表紙の鮎まつりの写真が良かったです。市民の皆さんの写真を見ることができるとも楽しいですし、市民参加型の紙面作りがすてきだと思いました。
- あつぎ鮎まつりが延期になったことは残念です。併せて、大会関係者の皆さまのご苦勞をお察しします。いつか気兼ねなくお祭りができる日がくると良いですね。
- 延期になった鮎まつりがメインで掲載されていて、間に合わなかったのだろうと察します。きっと問い合わせが多くあり、対応が大変だったのではないかと思います。
- 今年こそ鮎まつりが開催されると活気を感じていたところ延期になりましたが、花火師さんなどスタッフの人たちを考えると、もどかしさも感じます。早く新型コロナウイルスが落ち着く日が来ることを願います。
- 3年ぶりに開催される鮎まつりが延期になり寂しく感じていますが、延期の告知を早く知ることができ、関係者の方々も今後の予定が立てやすくなったことと思います。表紙の写真がとてもすてきで広報紙に親しみを感じます。
- 鮎まつりの記事が表紙に載っているのと、4・5面も見開きで大きく取り上げているので、延期と知ってから記事を読むのはとても悲しいです。今年は「広報あつぎ」を毎月読んで、秋か冬かの鮎まつりを見逃さないようにしたいと思います。鮎まつりの出店のにぎわいが好きです。
- 今月号は1面から鮎まつり、最終ページはジャズナイトと、いよいよ夏のイベントという感じでしたが、鮎まつり延期のニュースは残念でしかないです。鮎まつりの関係者やこの紙面を作られた方々の心境を察します。このようなイベントが普通に行われる世の中が改めて有り難いことだと思うとともに、そのようなときが早く来ることを祈っています。
- ごみの減量を頑張ろうと思った。
- ごみの出し方で、プラスチックの汚れは少なからずプラごみとして出して良いのか分からない。
- 2面の「家庭でできる生ごみ減量」の記事は、SDGsを達成する上で重要なことである。各家庭での努力に努めましょう！
- 尿尿も資源とする取組が出てきているため、資源のリサイクルが進んでほしいと思う。また、資源のリサイクルを進める動きを取り上げてほしい。
- ごみの減量や食中毒の話題等、改めてしっかり取り組まなければならないことを再確認できた。
- イベント情報が知りたい。
- 夏は食中毒の時期かと思いました。熱中症対策の情報もほしかったなと思いました。
- 例年以上に暑さが厳しく、湿度も高いので、改めて食中毒には気をつけたいと思った。
- 食中毒の怖さが伝わってきました。医療施設の負担が増えるなか、健康を保てるように気をつけたいです。
- 3面の食中毒の記事はタイムリーで、大変分かりやすく参考になりました。食材等は必ずその日のうちに食し、ほとんど冷凍にはしません。

- SDGsの中でエシカル消費についての記事もお願いします。
- 7面に記載のあった被爆樹木クスノキを見に行きたいと思いました。
- あつぎジャズナイトが楽しみ。
- あつぎジャズナイト2022を楽しみにしています。
- ゾウムシは鼻が長いものかと思っていましたが、違う種類もいるのですね。
- タイムリーな話題がほしい。
- 厚木市の道路建設計画が知りたい。
- 文化に関する特集をしてほしいです。
- 郷土史関連の連載を是非行ってほしい。
- 新庁舎建設工事に関する情報がほしい。
- 新型コロナウイルスに関する情報はより詳しく知りたい。
- 若い世代の他市町村からの移住に関わる活動を紹介してほしい。
- 子どもやお年寄り以外の年齢層も楽しめる話題を期待しています。
- 駅周辺のお店が減っているような気がするのです、その点についての活動が知りたい。
- 新型コロナウイルスに感染した人のその後が知りたいです。いろいろな情報がほしいです。
- 鮎まつりは残念ながら延期になりましたが、きっと開催されることを願って楽しみに待ちます。
- 高齢者と若者が一緒に何かを行う場や、高齢者の貴重な経験を次世代につなぐ記事があっても良いと思います。
- 新型コロナウイルスの濃厚接触者の定義が変わったり、実際に感染したときの不安があります。新型コロナウイルスに感染して困ること、備えた方がよいこと、高齢者を助けてくれる支援の情報などがほしいです。医療機関は悲鳴をあげています。
- 新型コロナウイルスの濃厚接触者の待期期間が次々と変わっているので、最新の情報を分かりやすく図式にして知りたい。また、事前に検査キットを買って常備しておくようにと聞いたが、価格が高いから考えてしまう。もう少し正確な情報がほしい。
- 新型コロナウイルスの感染対策に関する意識が薄れているようにも感じます。鮎まつり再開のためにも、もう一度一人一人が対策を再強化、再認識できるような記事、意識づけの記事を望みます。また、皆さんが行っている対策やマスクの情報なども知りたいです。
- 高齢者向けのスマートフォン講座を開催してほしい。
- 読者リポーターのようなものがあっても良いと思った。
- 読者リポーターのようなものがあっても良いと思った。

広報あつぎ1380号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave8月第1回(8月1日から8月15日まで)

- 今後も小さな話題をはじめ、市内の様々な情報を取り上げてほしい。
- 青空アート展やあつぎマラソンなど、次々とイベントが予定されていますが、是非感染症や熱中症の対策をしっかりとっていただきたいと思いました。
- あつぎ青空アート展に興味を持ちました。
- あつぎ青空アート展に出掛けるのが楽しみです。
- ぼうさいの丘公園からきれいな景色が撮れることを知りました。
- コロナ禍でも外でアートを見ることができるので、楽しみにしています。
- ぼうさいの丘公園のあつぎ青空アート展は、是非見に行きたいと思っている。
- あつぎ青空アート展は毎年楽しみにしていました。ぼうさいの丘公園に行くのが楽しみです。
- あつぎ青空アート展で木の実のワークショップなどがあり、作ったりできることが楽しみだから。
- 青空アート展30回記念大会とのこと、おめでとうございます。毎回弁当をもって青空と自然を楽しんでいます。
- 放送の冒頭にぼうさいの丘公園と聞き、1歳、2歳の子どもが車の中で熱中症で亡くなった事件を思い出し、震えが起きました。二人の冥福を祈るばかりです。
- ぼうさいの丘の青空アート展を前に、先日発生した乳幼児の熱中症死亡事故に、なんと無関心なことかと思いました。大事な小さな命が失われたことに無念と哀悼の言葉を発します。また、空き家対策については、積極的な行政の施策が感じられないのは、地方自治体の限界なのではないでしょうか。
- 広報写真コンクールやあつぎ青空アート展など、分かりやすかったです。
- 空き家の数が多いことに驚きました。
- 空き家が増えているようで、きちんと対策してほしい。
- 近所に空き家があるので、今は良いがこれからどうなるのか不安に感じている。
- 空き家が増えていて、防犯や衛生面的にとっても心配なので、更に減ることを願っています。
- 空き家対策はやはり課題です。いつも駅前に行くと、マンションを建てる前に他にやることがあるのではないかと思います。
- 空き家対策について参考になりました。将来、自分が当事者になるかもしれないと気づき、真剣に考えなければと思いました。
- 空き家の多さに驚くとともに、家の将来や空き家にしないための予防策等を日頃から家族間で話し合っておくことの重要性を再確認した。
- 空き家対策について以前から報道されていますが、市内の戸建て844件が該当しているとは驚きました。空き家になる前に、市と相談することが一番大事だと考えます。
- 空き家対策を取り上げていましたが、解体費50万円補助の話がなく、もっと具体的に広報した方が良いと思います。茅ヶ崎市の亡叔父の空き家を処分したのですが、茅ヶ崎市には補助制度はありませんでした。50万円補助は県内の市町村でも限られた制度なので、ぜひ広報した方が良いと思います。

- 今月はテーマが沢山あってとても楽しく拝見できました。厚木市に空き家が800件もあるとは思わなかったです。「あつぎ市議会だより」にも空家等対策計画への質問と答弁が載っていたので気になっていました。答弁によると管理不全の空家は8割も減少しているとのことで、すごい数字だと思います。全国借りて住みたい街ランキング上位になっているのは、こういった取組の積み重ねなのかも知れないと思いました。
- 家の中でも熱中症が怖いので、きちんと対策をしたい。
- 熱中症も怖いので、改めて気をつけていこうと思いました。
- こんなに暑い夏は初めてです。自分は大丈夫と思わないで熱中症対策をしっかりしたいです。
- この暑さなので、新型コロナウイルスだけでなく、熱中症にも気をつけなければいけないと再確認しました。
- 「熱中症に注意」は、部屋の中でも熱中症になることが分かりました。エアコンは必須なので、適度な温度で、水分も合わせて取ります。
- マスクをはずしても良いときの説明があったが、8月3日に川崎市で3000人以上が感染し、そのほとんどが感染経路が不明との発表を聞き、本当にマスクをはずして良いのか不安になった。
- 熱中症は意外なところでも起こることや、救急車を呼ぶことにもなる怖いことだと知りました。こまめに水分を取るよう心掛けます。

あつぎ元気Wave7月第2回(7月15日から7月31日まで)

- コロナ禍で中止になっていたイベントが今年は開催されるとのことで、楽しみになりました。
- 花火の制作や打ち上げの説明が分かりやすく良かったと思います。また、3年ぶりのあつぎマラソンや広報写真コンクールに興味があります。
- 鮎まつりが楽しみです。
- 花火について勉強になりました。
- 昔の鮎まつりを番組として流してほしい。
- 作った花火を有効に使用するためにも、10月か11月に開催してほしいと思います。
- 花火の作り方は少し知っていたが、打ち上げ方は全く知らなかったなので、詳しい説明で分かりやすく、面白かった。
- 花火工場のレポートを楽しませていただきました。厚木市内に花火工場があることを知り、鮎まつりの花火は地元で作られたものを打ち上げていて、とてもすてきだと思いました。
- 鮎まつりは延期になってしまいましたが、3年ぶりに開催予定のあつぎマラソンは無事に開催されることを願います。
- あつぎマラソンは少し興味がありますが、完走できるか自信がなくて迷っているところです。
- 広報写真コンクールに出せる良い写真を撮りに行こうと思います。
- 散歩のときに写真を撮っているのですが、良いのがあったら写真コンクールに参加してみたい。
- 写真コンクールのアドバイスはとても勉強になり、自分も久しぶりにファインダーを覗いてみようという気になりました。もっと写真の撮り方や、細かいアドバイスがあると良いと思うので、また次があると良いなと思っています。